

鴻巣市立中学校生徒海外派遣



Baulkham Hills
HIGH SCHOOL



7月30日から8月6日までの8日間、オーストラリアのボーカムヒルズ高校（シドニー近郊）で20人の生徒が英語の授業やホームステイを体験しました。この海外派遣を通じて、たくさんのことを学び、感じた生徒たちの感想をお伝えします。問い合わせ／学校支援課指導担当（内線3314）

海外派遣の感想

派遣団長 野本 昌宏

（学校教育部副部長）

ボーカムヒルズ高校でのレッスンは、現地の先生がさまざまな工夫を凝らしながら、英語に親しむ活動をしてくださいました。生徒も大変意欲的に楽しく取り組んでいました。

日本の学校生活と異なっていることや、異国での生活に多少の戸惑いもあったかと思いますが、現地の生徒と一瞬見聞違うほど、毎日仲良くバディ[※]と登校してくる様子を見て、安心しました。バディとの動物園への遠足、ショッピングセンターでの買い物、校内バーベキューランチなどもあり、ボーカムヒルズ高校での8日間はあっという間でした。最終日のフェアウェルパーティー[※]では、バディと心をひとつにした、ヒール・ザ・ワールドの合唱が大変印象的でした。

生徒20人は、仲が良く、明るい生徒が多く、リーダーを中心にしたしっかりと海外派遣の目的を達する活動をしてくださいました。

結びに、これまで海外派遣にご理解とご協力をいただきました多くの皆さんに心より感謝申し上げます。

堀口 碧海（鴻巣中学校）

私はオーストラリアで「絆に国境は関係ない」ということを深く感じました。これからも外国の方との交

流を深め、また今回のような素晴らしい体験をしたいです。

栗栖 ひかり（鴻巣中学校）

オーストラリアは街中でも自然が豊かで、とても驚きました。また、多くの方に支えられ、とても楽しく、充実した8日間を過ごすことができました。ありがとうございました。

金野 向日葵（鴻巣中学校）

私にとって、この海外派遣は一生の宝物になりました。多くの方の支えのお陰でできた貴重な体験や素晴らしい出会いに感謝し、学んだことを将来に生かしていきたいです。

木村 歩美（鴻巣北中学校）

この海外派遣では、日本ではできない貴重な体験をすることができました。本場の英語を肌で感じ、英語の楽しさを知ることができました。英語力を将来へと生かしていけるよう頑張りたいです。



▲ジョー先生による英語の授業の様子

※バディとは…ホームステイ先で一緒に生活していた現地校の生徒

※フェアウェルパーティーとは…現地校の生徒たちが開催してくれたお別れ会



日下 陽太 (鴻巣北中学校)

今回の海外派遣を通して、人の繋がりとというものの温かさを感じる事ができました。短い間でしたが、忘れられない8日間でした。この経験を将来に役立てていきたいです。

秋葉 智希 (鴻巣西中学校)

ホストファミリーや現地の学校の皆さんが優しく迎えてくださいました。8日間の貴重な体験の中で、絆に国境はない事を学びました。支えてくださったすべての方々へ感謝します。

小林 鈴奈 (鴻巣西中学校)

私にとって、今回の海外派遣は、自分の夢を見つける大きな出来事となりました。そして、充実した日々を過ごすことができました。これからも現地の人々と交流を続けていきたいです。



▲フェアウェルパーティーでバディたちと集合写真

後藤 彩花 (鴻巣南中学校)

この海外派遣はすべてが初めての体験でした。英語だけでコミュニケーションをとることの難しさを知ると同時に、たくさんの方との出会いがありました。ありがとうございました。

金子 茉樹 (鴻巣南中学校)

私にとって、この海外派遣は、自分の進路を決めるきっかけとなりました。たくさんの方にチャレンジできたこと、触れ合えたことを忘れずに、自分の夢をかなえたいです。

高田 菜々美 (鴻巣南中学校)

オーストラリアの文化を学び、バディとの生活の中で、貴重な経験をたくさんすることができました。支えてくれた方々に感謝し、この経験を将来に生かしていきたいです。

神尾 明里 (赤見台中学校)

私はこの海外派遣で「絆に国境は関係ない」ということに改めて気付きました。バディや派遣生徒の仲間をはじめ、この貴重な体験をさせてくださったすべての人に感謝したいです。

鈴木 涼羽 (赤見台中学校)

不安、そして緊張でいっぱいでしたが、バディ達と楽しく会話をすることができました。英語以外のことも学ぶことができ、貴重な経験となりました。ありがとうございました。

及川 虎太郎 (赤見台中学校)

経験した事すべてが感動と発見に

包まれた8日間でした。毎日が笑顔で溢れ、「絆に国境は関係ない」と実感しました。支えてくださったすべての方に感謝の気持ちを伝えたいです。

白土 姫歌 (吹上中学校)

「もっと英語を勉強したい」そう思った8日間でした。現地の高校生との優しさやパワフルさに驚きました。今回の貴重な経験をバネにして、さまざまなことに挑戦していきたいです。

山崎 一樹 (吹上中学校)

僕は、初めて海外に行って、日本とは違うオーストラリアのさまざまな文化を肌で感じる事ができました。この経験を通して得たものから自分の自分に生かしたいです。

大和田 樹 (吹上中学校)

この海外派遣では、ホームステイなどの貴重な体験を通して、大きく成長することができました。今後はこの経験を生かし、さまざまなことに挑戦していきます。

齊藤 優輝 (吹上北中学校)

この海外派遣で得た絆や経験は、僕にとって大きな糧です。歩んできたこの道を自らの将来へと生かしていきたいです。支えてくださった方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

原 理莉子 (吹上北中学校)

日本とは違った環境、雰囲気を経験できた事はとても幸運な事だと

思っています。この研修をサポートしてくれた皆さんに心から感謝し、国際的な思考を身に付けていきたいです。

川辺 聖翔 (川里中学校)

オーストラリアの方々が優しく、とても良い時間を過ごせたと感じています。日本との文化の違いも知ることができました。「絆に国境は関係ない」ことを強く実感しました。

松本 新汰 (川里中学校)

僕はこの海外派遣で多くのことを学ぶことができました。そして、自分の目標の「ものの見方、考え方を高める」ということが達成できたのではないかと思います。



▲動物園への遠征でコアラと記念写真

「鴻巣市立中学校生徒海外派遣事業」は、「鴻巣市子ども教育ゆめ基金」を財源として実施しました。この事業の継続をはじめ、子どもたちの未来のため、本基金へのご協力をお願いします。

